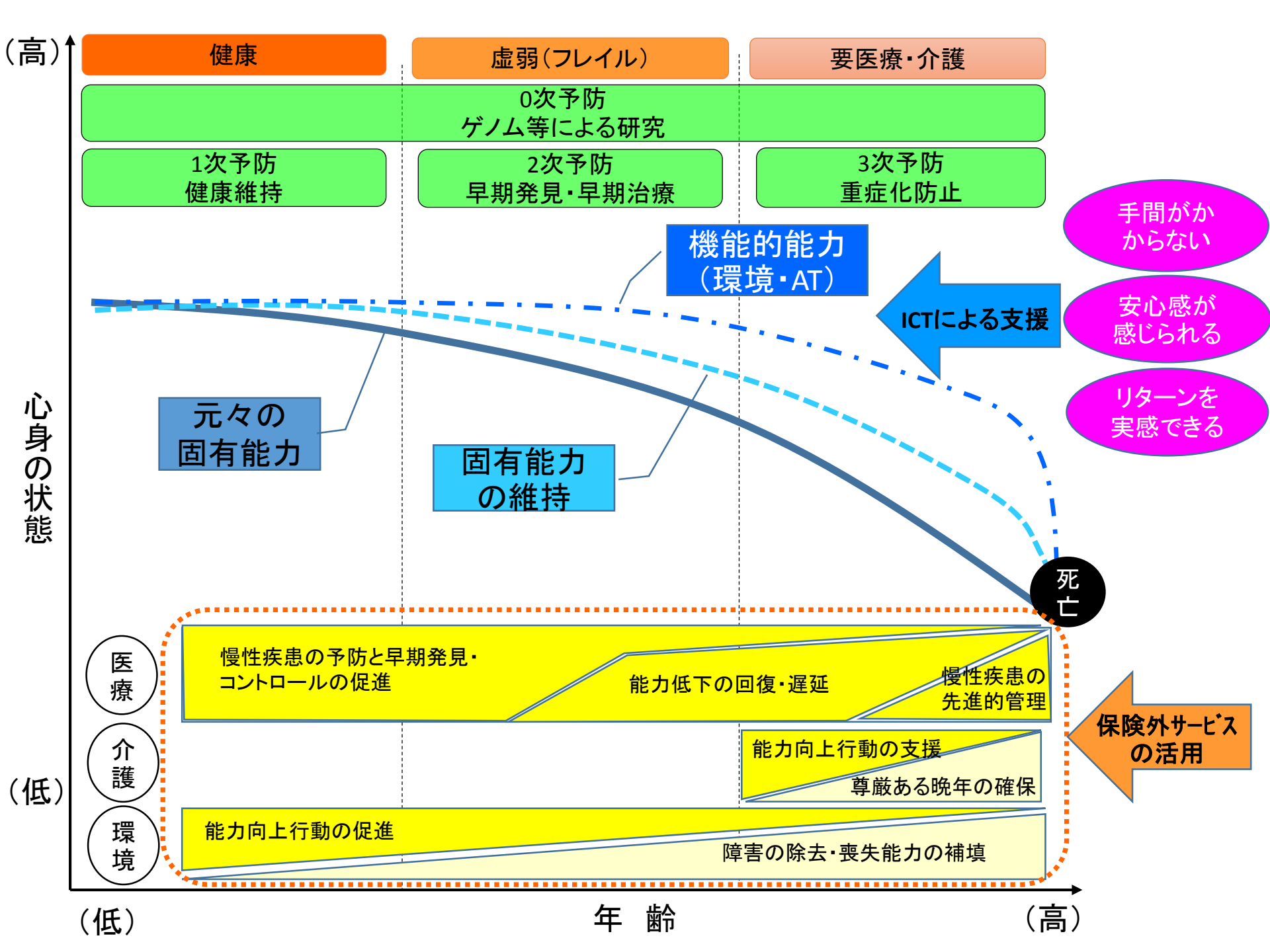


# まとめと提言

2017年3月21日

国際社会経済研究所アクセシビリティ研究会

主査 山田 肇



(高)

心身の状態

(低)

健康

虚弱(フレイル)

要医療・介護

0次予防  
ゲノム等による研究

1次予防  
健康維持

2次予防  
早期発見・早期治療

3次予防  
重症化防止

機能的な能力  
(環境・AT)

ICTによる支援

元々の  
固有能力

固有能力  
の維持

手間がかからない

安心感が  
感じられる

リターンを  
実感できる

死亡

医療

介護

環境

慢性疾患の予防と早期発見・  
コントロールの促進

能力低下の回復・遅延

慢性疾患の  
先進的管理

能力向上行動の支援

尊厳ある晩年の確保

能力向上行動の促進

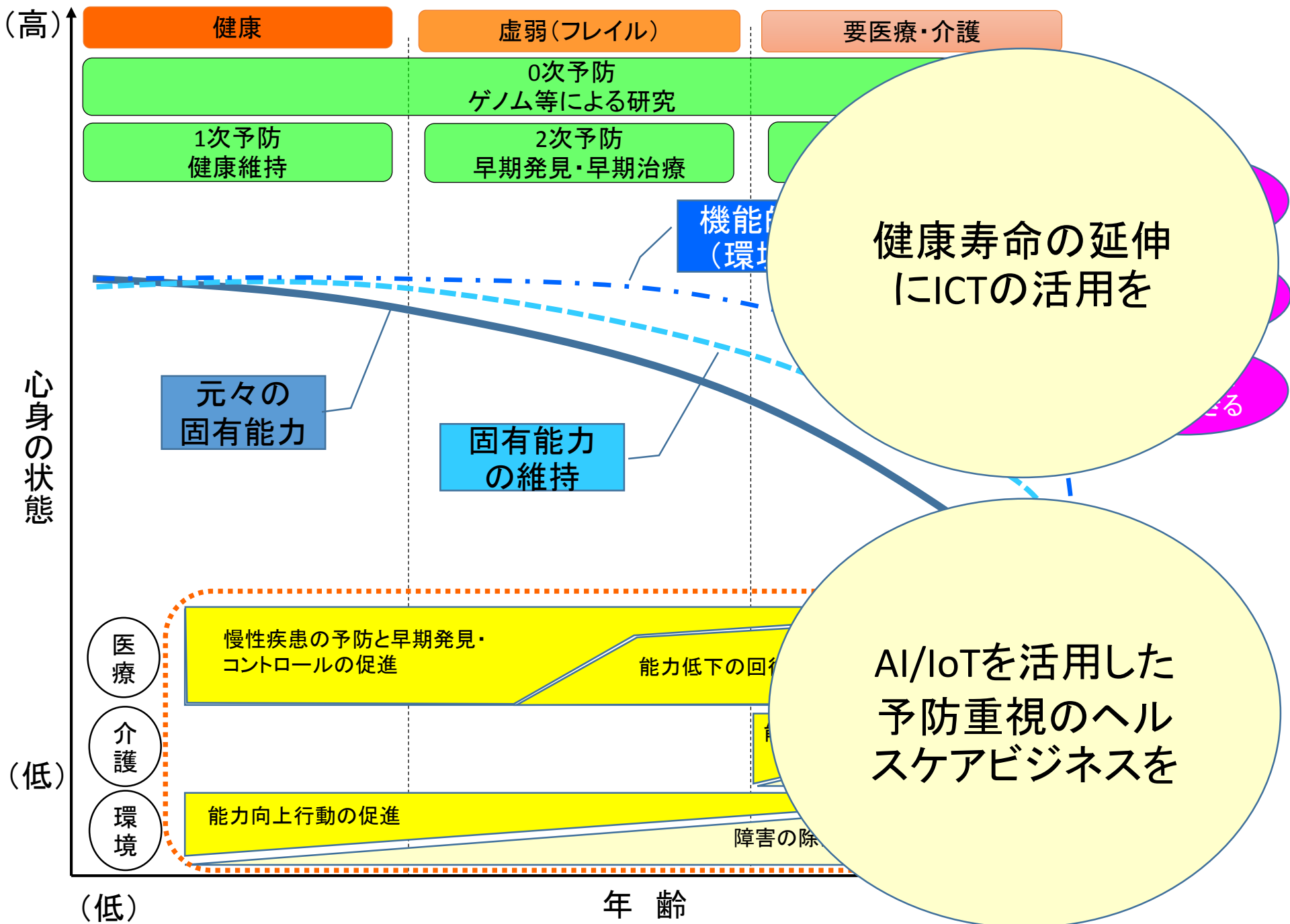
障害の除去・喪失能力の補填

保険外サービスの  
活用

(低)

年齢

(高)



(高)

健康

医療・介護

個々人の健康医療介護データの  
活用と保護の両立を

延伸  
用を

心身

多様なニーズに応える  
柔軟なサービスを

なる

(低)

医療

介護

環境

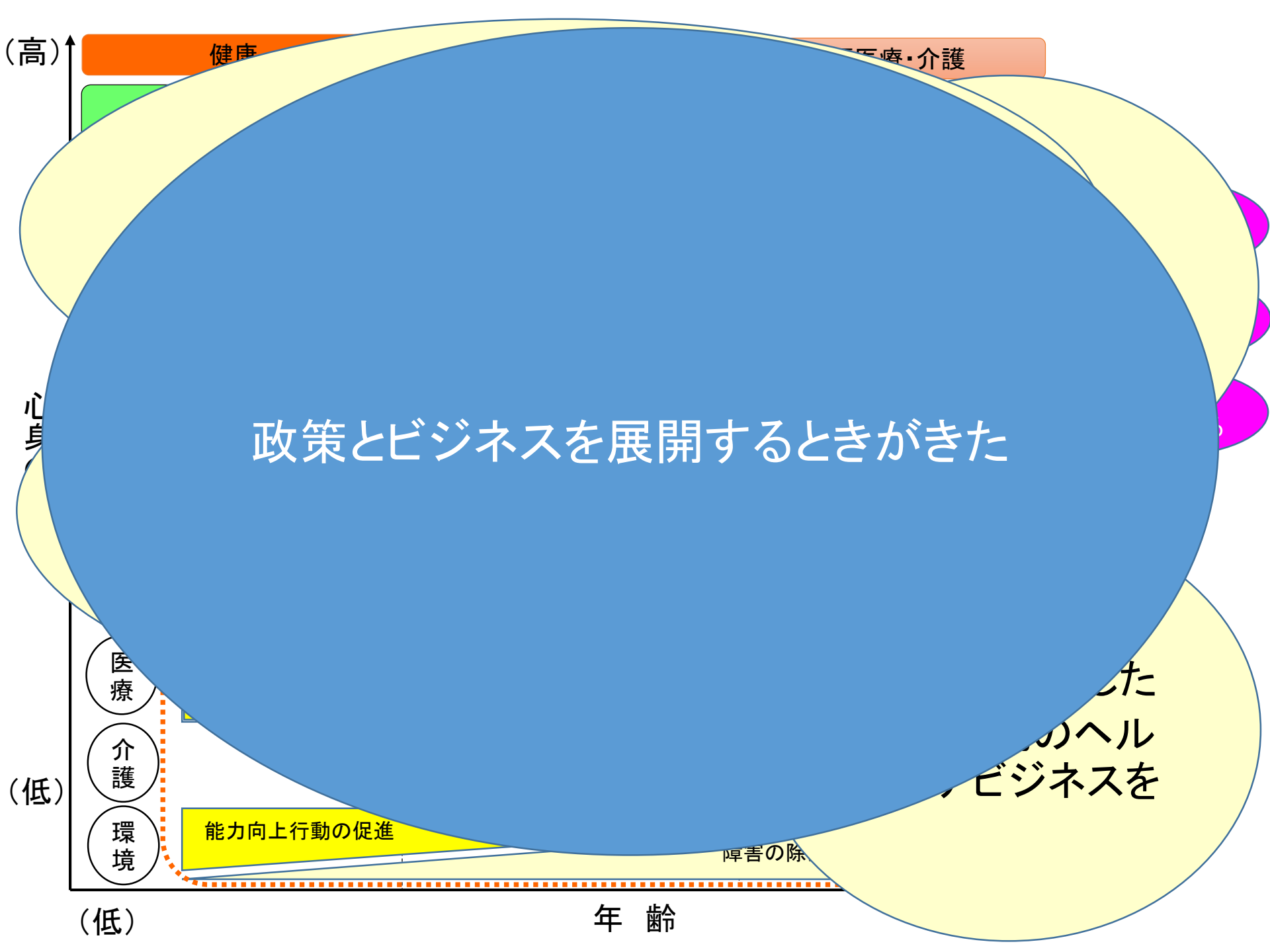
AI/IoTを活用した  
予防重視のヘル  
スケアビジネスを

能力向上行動の促進

障害の除

(低)

年齢



政策とビジネスを展開するときがきた

能力向上行動の促進

障害の除

きた  
のヘル  
ビジネスを

健康

医療・介護

医療

介護

環境

年齢

(高)

(低)

(低)

心身